

池田泉州ホールディングス 決算レポート

業績 *High Light* 第5次中期経営計画の進捗

2022年度のHD連結当期純利益は95億円（前年同期比▲19億円）

■HD連結純利益は95億円となり、計画比では+16億円となりました。前年同期比では▲19億円となりましたが、これは資産内容の健全性の維持、将来のリスク低減を図ることを目的として、国債等債券損100億円を計上したことによるものです。



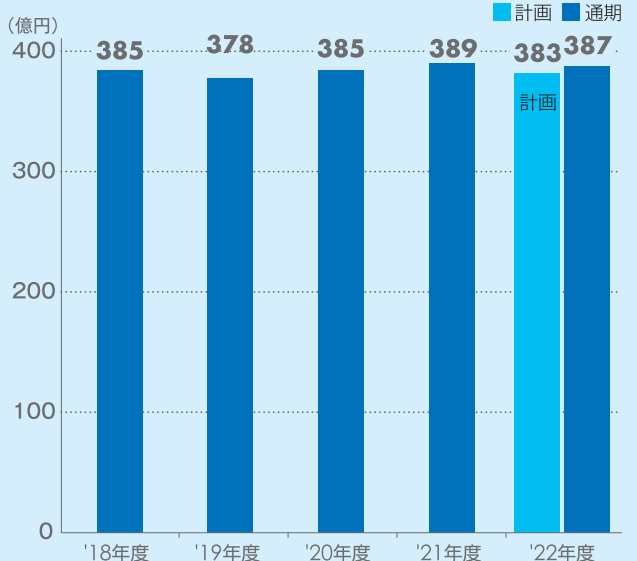
詳細情報は
コチラ

預貸金収支

預金と貸出金の利ざやから得られる

預貸金収支は**387**億円

(前年同期比▲2億円)



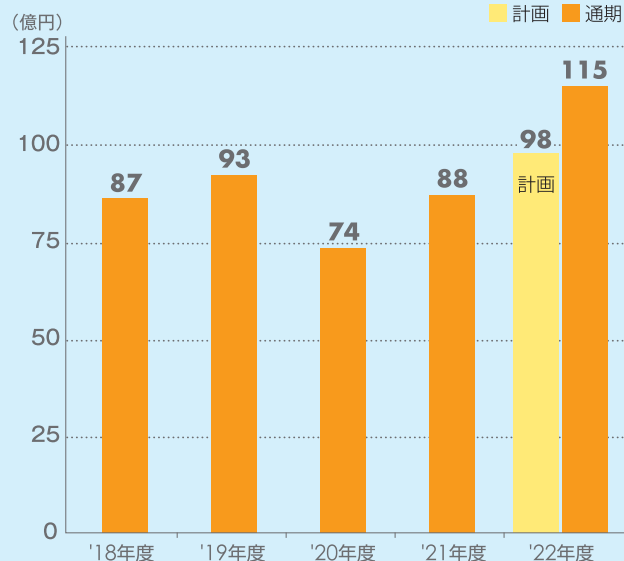
・預貸金収支は前年同期比▲2億円の387億円となりました。住宅ローンや中小企業向け貸出が増加したことで貸出金の残高は増加しましたが、利回りの低下が影響し、結果として利息収入が減少したことによるものです。

非金利収益

個人・法人の手数料を中心とした

非金利収益は**115**億円

(前年同期比+27億円)



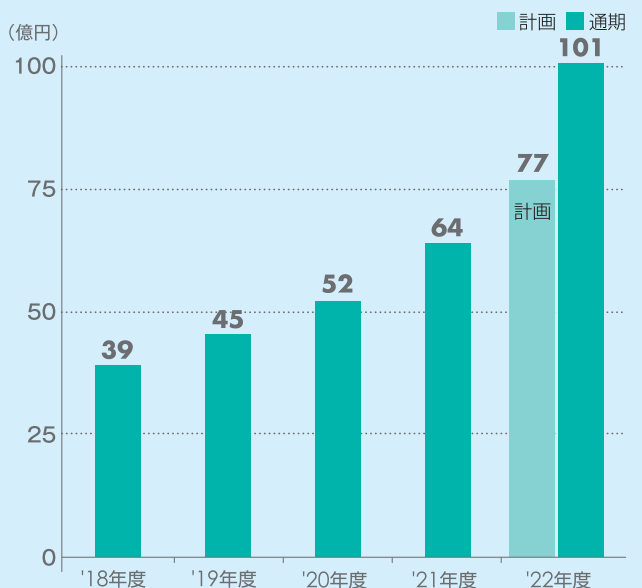
・非金利収益は前年同期比+27億円の115億円となりました。融資関連手数料の増加に加え、外為関連手数料等が増加したことによるものです。

本業利益[※]

お客さまとの取引から得られる

本業利益は**101**億円

(前年同期比+37億円)



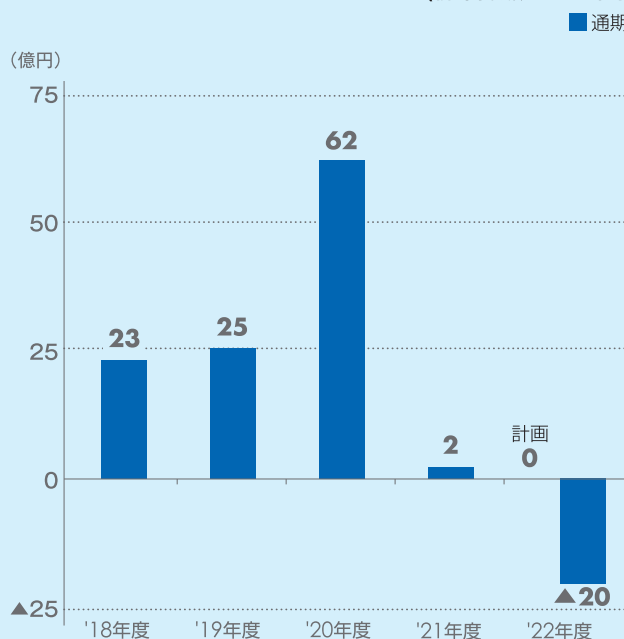
・本業利益は前年同期比+37億円の101億円となりました。預貸金収支は減少しましたが、非金利収益が大きく増加したことによるものです。

※貸出残高×預貸金利回り差+役員取引等利益-営業経費

与信費用

与信費用は**20**億円の取崩し益

(前年同期比▲22億円)



・22年度の与信費用は20億円の取崩し益となりました。20年度末に計上した予防的引当が一部取崩しになったことに加え、貸倒引当率の低下、貸出金の回収があったことによるものです。